

全建発第4-110号  
令和4年 8月25日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会 長 大 石 久 和  
(公印省略)

第687回建設技術講習会（工事積算（土木・建築）の動向と  
i-Constructionの取り組み）開催のご案内について

謹啓 本会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

本協会では、標記建設技術講習会を別紙のとおり開催いたします。

本建設技術講習会では、工事積算に関する施策の体系と今後の展望、土木工事積算の直接工事費算定における留意点、ヒューマンエラーの原因とその対策、公共工事と会計検査、公共建築工事の円滑な施工確保対策、働き方改革、i-Constructionの推進に向けた取り組みと技術基準・積算基準の動向、建設工事における事故と安全対策などについて学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

|  |
|--|
| (一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎<br>TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640<br>MAIL kensyu@zenken.com |
|--|

全建発第4-111号  
令和4年 8月25日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿  
都道府県 建設関係部局長 殿  
市長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会 長 大 石 久 和  
(公 印 省 略)

第687回建設技術講習会（工事積算（土木・建築）の動向と  
i-Constructionの取り組み）開催のご案内について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本会の講習会は、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、Society5.0に向けた公共事業における新技術の活用、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向とi-Constructionの取り組みなど、建設事業の実施にあたって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

このたびの第687回建設技術講習会では、工事積算に関する施策の体系と今後の展望、土木工事積算の直接工事費算定における留意点、ヒューマンエラーの原因とその対策、公共工事と会計検査、公共建築工事の円滑な施工確保対策、働き方改革、i-Constructionの推進に向けた取り組みと技術基準・積算基準の動向、建設工事における事故と安全対策などについて学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴機関職員が参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

# 第687回建設技術講習会のポイント



## 積算の体系、技術基準や安全対策について最新の動向を学ぶ

○開催日：令和4年10月26日（水）～10月28日（金）

○開催場所：愛媛県松山市

○テーマ：工事積算（土木・建築）の動向と i-Construction の取り組み

○主な講義内容

- ・国土交通本省の講師が体系的に解説！「工事積算に関する施策の体系と今後の展望」
- ・今、公務員技術者にとっての重要課題「i-ConstructionからインフラDXへ」
- ・月刊「建設」に連載中の芳賀講師が解説！「公共工事と会計検査」

○現場研修

- ・肱川の治水計画の最重要箇所！激特事業による完成堤整備の歴史を視る！肱川緊急治水対策 [四国地整]
- ・新鹿野川橋上部工架設状況をドローンで動画配信中！（主）小田河辺大洲線 鹿野川バイパス [愛媛県]
- ・南海トラフ地震時の防災拠点としても機能！八幡浜港フェリーターフ頭再整備事業 [八幡浜市]

○交流会（参加予定講師）※今後予定が変更する場合があります

## 第687回建設技術講習会

(工事積算(土木・建築)の動向とi-Constructionの取り組み) 概要  
 ~今後の土木工事、建築工事における基準の改正等、積算の動向と施工管理における効率化、  
 安全管理に関する具体の取り組みについて学ぶ~

会場 …… 松山市民会館(中ホール)  
 〒790-0007 松山市堀之内 TEL089-931-8181(代)

| (1日目)                               | 開場11:40  | 令和4年10月26日(水)                                       | (敬称略)                    |
|-------------------------------------|--|---|--------------------------|
| 12:40<br>} 13:00                    | あいさつ   | 愛媛県知事<br>松山市長<br>(一社)全日本建設技術協会 専務理事                 | 中村 時 広<br>野 志 克 仁<br>泊 宏 |
| 13:00<br>} 14:00                    | 公共工事の執行に係る最近の動向について                                  | 国土交通省大臣官房技術調査課<br>建設システム管理企画室長                      | 林 雄一郎                    |
| 14:10<br>} 15:10                    | 土木工事積算の直接工事費算定における留意点<br>~土木工事標準歩掛と建設機械等損料に関する最近の動向~ | 国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課<br>施工安全企画室 課長補佐               | 渡 邊 俊 彦                  |
| 15:20<br>} 16:20                    | 建設現場で繰り返し発生する労働災害の防止とヒューマンエラー                        | 独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所安全研究領域新技術安全研究グループ 特任研究員 | 高 木 元 也                  |
| 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」<希望者のみ>予定(調整中) |  |   |                          |
| (2日目)                               | 開場 9:00  | 10月27日(木)   | (敬称略)                    |
| 9:40<br>} 10:40                     | 公共工事と会計検査  | (一財)経済調査会 技術顧問・参与<br>(元会計検査院農林水産検査第4課長)             | 芳 賀 昭 彦                  |
| 10:50<br>} 11:50                    | 公共建築工事の円滑な施工確保対策<br>~「営繕積算方式」の普及・促進~                 | 国土交通省大臣官房官庁営繕部 計画課<br>営繕積算企画調整室 課長補佐                | 江 本 義 隆                  |
| 13:00<br>} 14:00                    | i-ConstructionからインフラDXへ                              | 国土交通省大臣官房技術調査課<br>建設生産性向上推進官                        | 多 田 直 人                  |
| 14:10<br>} 14:30                    | 【地域事業の紹介①】<br>肱川の治水対策について                            | 国土交通省四国地方整備局<br>肱川緊急治水対策河川事務所 所長                    | 松 山 芳 士                  |
| 14:30<br>} 14:50                    | 【地域事業の紹介②】<br>主要地方道小田河辺大洲線 鹿野川バイパス整備事業について           | 愛媛県南予地方局大洲土木事務所 道路課長                                | 河 野 仁                    |
| 14:50<br>} 15:10                    | 【地域事業の紹介③】<br>八幡浜港フェリー埠頭再整備事業                        | 八幡浜市産業建設部水産港湾課 課長補佐                                 | 壹反田 正 好                  |
| 15:20<br>} 16:20                    | 建設工事における事故と安全対策                                      | 国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐                                 | 樋 口 恒一郎                  |
| 16:20                               | 閉会のあいさつ  | 愛媛県土木部長   | 葛 原 健 二                  |
| (3日目)                               | 集合(乗車) 8:00~   | 10月28日(金) 【現場研修】                                    |                          |

### 松山市民会館前(8:20)出発

- 肱川緊急治水対策[四国地整] → (主)小田河辺大洲線 鹿野川バイパス[愛媛県]
- 昼食(\*\*市内) → 八幡浜港フェリーターミナル埠頭再整備事業[八幡浜市]
- 松山空港(16:10) / JR松山駅(16:30) 着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。  
 ※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

全建CPD(継続教育)制度・CPDS(予定)認定プログラム 【聴講/現場】全建:8.0/3.25、CPDS:(未定)

## 第687回建設技術講習会 現場研修事業の概要

### 1 肱川緊急治水対策 [四国地整]

- 平成30年7月豪雨により甚大な被害を受けた肱川流域では、再度災害防止を図るため国・県・市が連携し、ハード・ソフト一体となった「肱川緊急治水対策(つなごう肱川プロジェクト)」を推進している。
- 国においては、肱川緊急治水対策に位置付けられた、ハード整備の根幹となる「河川激甚災害対策特別緊急事業(激特事業)」として肱川中下流部の15地区(約6.9km)の堤防整備を強力に進めている。
- 肱川の堤防整備では、整備途上における上下流の治水バランスを保つため、完成堤防より低い暫定堤防が7地区点在しており、その中の一つで今回の激特箇所位置付けられている東大洲箇所は、肱川の治水計画の最重要箇所、過去の平成7年洪水激特事業で暫定堤防の整備、その後、大洲市による二線堤の整備、今回の激特事業による完成堤の整備へ至った歴史を現場で見ることができる。

..... 大洲市東大洲



### 2 (主) 小田河辺大洲線 鹿野川バイパス [愛媛県]

- 平成30年7月の西日本豪雨を踏まえ、「肱川緊急治水対策」として、激特事業による堤防整備などと合わせ、国施工の山鳥坂ダム建設事業が進められている。
- 山鳥坂ダムの建設・湛水により必要となる県道小田河辺大洲線の付け替えを、国と県が工区を分担して実施。全長約7.7kmを3工区に分け、ダムが建設される中間工区(約6.2km)は、国へ工事委託し整備中。
- 県は、分担している2工区のうち、最上流部工区(約0.5km)を完成させ、残る最下流部の鹿野川バイパス工区(約1.0km)を現在整備しているところ。鹿野川バイパスのうち、トンネル(526m)は概成しており、今後、電気設備等を施工。現在は、トンネルに接続する新鹿野川橋(90m)の上部工を施工中。

..... 大洲市肱川町



### 3 八幡浜港フェリーターミナルふ頭再整備事業 [八幡浜市]

- 八幡浜港は、四国、九州の高速道路網とフェリーを組み合わせ「九州・四国・関西を結ぶ新たな国土軸」としての役割を担っている。
- 既存施設は老朽化が進み、フェリーの大型化への対応、耐震機能の強化を目的に整備。
- 将来、大型化したフェリーが係留可能なフェリー棧橋と可動橋を整備。
- フェリー棧橋は、南海トラフ地震M9の震災後に防災拠点として、緊急物資等の海上輸送が可能で、棧橋上に耐震性能を有したバリアフリー整備ガイドラインの基準を満たしたスロープを整備。
- ターミナルビルは、耐震性能を有した津波避難ビルで、地域性を考慮した段々畑をイメージしたデザインが特徴となっている。
- ビルからフェリーに乗り込むまでの経路に階段が全く無く、高齢者や車いすの方だけでなく、キャスト一付キャリーケース、ベビーカーを使用するすべての人に優しい構造とした。

..... 八幡浜市出島



## 第687回建設技術講習会【聴講】の申込みについて ～工事積算(土木・建築)の動向とi-Constructionの取り組み～

### 【聴講の申込み】

#### 1. 申込み手続き

申込み時に次の手続きが必要になります。

- ① 申込書の送付
- ② 聴講料の振込
- ③ 現場研修料の振込（現場研修に参加しない場合は不要）

#### 2. 申込み方法

##### ① 申込書の送付

申込書に必要事項を記入し次のアドレス宛にメールで送付して下さい。

**なお、聴講料等【下記②及び③】については、申込締切日の1週間後から振り込みの手続きをしていただくようお願いします。**

送付先アドレス [kensyu1@zenken.com](mailto:kensyu1@zenken.com) （メールアドレスに注意してください）

※建設技術講習会のうち、宿泊及び現場研修については、西鉄旅行（株）が申込みを受け付けます。

それ以外については、（一社）全日本建設技術協会 事務局が受け付けます。

上記のアドレスに申込書を送付していただくことにより、（一社）全日本建設技術協会事務局及び西鉄旅行（株）に届きます。

##### ② 聴講料の振込

参加者の聴講料を次の銀行口座に振込んで下さい。

三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142

口座名義：シャ）ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

※必ず、お振込人名義（協会名）の前に、開催回数の「687」をつけ加えて下さい。

※振込手数料はご負担願います。

| 区分                 | 一般<br>(非会員) | 会員      |          |         |
|--------------------|-------------|---------|----------|---------|
|                    |             | 正会員     | 特別会員     | 賛助会員    |
| 通常料金               | 18,800円     | 13,700円 | 13,700円  | 13,700円 |
| 愛媛県内の国・県に勤務        | 13,700円     | 2,100円  | 2,100円*2 | —       |
| 愛媛県内の市町村に勤務        | 2,100円      | 0円      | —        | —       |
| 四国地区連合会管内の市町村に勤務*1 | 18,800円     | 2,100円  | —        | —       |
| 30歳未満              | 18,800円     | 2,100円  | —        | —       |
| 学生                 | 0円          | —       | —        | —       |

※1 政令市職員は除く、※2 特別会員は開催県内勤務または在住の者

※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。

※会場でのお支払い等のご遠慮願います。

#### (参考)

##### ③ 現場研修料の振込

「第687回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載されています。

### 3. 申込み締切日

令和4年9月28日（水）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

### 4. 変更・取消

#### ① 聴講の申込み内容の変更・取消

申込みの取消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

| 取 消 日                  | 取 消 料    |
|------------------------|----------|
| 7日前（10月19日）～前日（10月25日） | 聴講料の 50% |
| 当 日（10月26日）            | 聴講料の100% |

#### ② 現場研修の申込み内容の変更・取消

「第687回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載されています。

### 5. 新型コロナウイルス感染症への対応

- ・新型コロナウイルス感染症への対策として聴講及び現場研修を通常より少ない募集人数といたします。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の対応（募集人数、最少実施人数等を含む）については、「第687回建設技術講習会における新型コロナウイルス感染症への対応について」をご参照ください。

### 6. その他

- ・テキスト及び聴講料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。
- ・事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・講習会情報については全建ホームページ（<http://www.zenken.com/>）もご覧ください。

### 7. 問合せ先

#### ① 建設技術講習会

聴講の内容・申込み/現場研修の内容

（一社）全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎

TEL 03-3585-4546 E-MAIL kensyu@zenken.com

#### ② 現場研修の申込み

「第687回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載されています。

#### ③ 宿泊斡旋の申込み

「宿泊斡旋のご案内」に記載されています。

# 【講習会会場及び現場研修集合場所案内図】





## 第687回建設技術講習会における新型コロナウイルス感染症への対応について

令和 4年 8月24日  
(一社) 全日本建設技術協会

このたびの第687回建設技術講習会は、募集人数を減らし、新型コロナウイルス感染症における必要な対策を講じた上で実施することといたしました。

なお、今後の社会情勢等により、実施方法の変更や中止となる場合があります。  
その場合には、本会ホームページにて発表するとともに各地方協会等へメールにてお知らせいたします。

第687回建設技術講習会に参加される方は、新型コロナウイルス感染予防にご協力下さい。

### 【募集人数について】

＜講習会＞

1. 聴講の募集人数は、会場収容人数566名のところ280名とします。なお、講習会の最少実施人数を150名とし、人数に達しなかった場合には、講習会（聴講及び現場研修）を中止いたします。

＜現場研修＞

2. 現場研修の募集人数は、使用する大型バスの乗車定員45名／台のところ22名以下／台×8台とし、170名とします。なお、現場研修の最少実施人数を109名とし、人数に達しなかった場合には、現場研修を中止いたします。

※上記1～2については、申込みを先着順といたします。募集人数に達した時点で、申込みを締め切ります。申し込みを締め切った際は、全建HPにてお知らせいたします。

### 【会場での感染予防対応等】

1. 受講者の間隔を十分に確保したゆとりのある座席配置を行います。このため、募集人数が通常より少なくなりますことをご了承ください。
2. 当日の受付は、受講者の皆様と会場スタッフとの接触を極力減らし、スムーズに行えるようにいたします。
3. 講習中でも換気を行う場合がありますので、ご協力をお願いします。
4. マスクの着用をお願いします。なお、会場スタッフもマスクを着用させていただきます。また、適宜、館内の消毒液や洗面所の液体石鹸等による手指消毒にもご協力ください。
5. 発熱や咳など体調不良の場合はご来場を見合わせてください。
6. 講習会場で検温を実施いたしますのでご協力をお願いします。体温が37.5度以上の場合は、受講をご遠慮いただくことをご了承ください。
7. ドアノブや使用機材等の消毒を行います。
8. 講習会終了後、14日以内に感染および感染が疑われる症状が発生した場合は、速やかに全建事務局までご連絡ください。感染者または濃厚接触者と分かった場合は、保健衛生局等への情報提供にご了承ください。保健衛生局等からの聞き取りなどへの協力および要請に対応していただきますようお願いいたします。

### 【現場研修（バス等）での感染予防対応等】

1. バス車内・視察現場等では、参加者の間隔を確保したゆとりのある配席等を行います。
2. バス車内・視察現場等では、参加の皆様と参加スタッフとの接触を極力減らし、スムーズに行えるようにいたします。
3. バス車内は、外気換気モードによるエアコンの使用を基本とし、バス車内換気能力を参加者へご案内します。
4. バス乗降時には、消毒液を用意しますので手指の消毒のご協力をお願いします。
5. バス車内の手すりや使用機材等の消毒を行います。

## 第687回建設技術講習会【現場研修】の募集について

### 1. 日 程：

令和4年10月28日（金）8:20～16:30

集合（乗車）8:00～

松山市民会館（8:20）出発

→ 肱川緊急治水対策 [四国地整]

→ （主）小田河辺大洲線 鹿野川バイパス [愛媛県]

→ 昼食（大洲市内）

→ 八幡浜港フェリーターミナルふ頭再整備事業 [八幡浜市]

→ 松山空港（16:10）着後解散

→ JR松山駅（16:30）着後解散

### 2. 募集人数：170名（先着順）

※募集人数に達した時点で、申込みを締め切ります。

※現場研修のみの参加はできません。

### 3. 最少実施人数：109名

※最少実施人数に達しなかった場合には、中止いたします。

### 4. 添 乗 員：（一社）全日本建設技術協会 事務局員と西鉄旅行(株)添乗員が同行します。

### 5. 旅行代金：15,300円（税込）※昼食代1,430円（税込）含む （現場研修料）

### 6. 申込方法：

#### ① 申込書の送付

申込書に必要事項を記入し、申込金〔下記②の銀行振込の控え〕を添えて期限までに次のアドレス宛にメールで送付して下さい。

**なお、申込金〔下記②〕については、申込締切日の1週間後から振り込みの手続きをさせていただくようお願いします。**

送付先アドレス [kensyu1@zenken.com](mailto:kensyu1@zenken.com)（メールアドレスに注意してください）

※建設技術講習会のうち、宿泊及び現場研修については、西鉄旅行（株）が申込みを受付けます。

それ以外については、（一社）全日本建設技術協会事務局が受付けます。

上記のアドレスに申込み書を送付していただくことにより、（一社）全日本建設技術協会事務局及び西鉄旅行（株）に届きます。

#### ② 旅行代金（現場研修料）の振込

参加者の旅行代金（現場研修料）を次の銀行口座に振込んで下さい。

振込口座：みずほ銀行 京橋支店 普通 1227472

口座名義：ニシテツリョコウ（カブ）

※必ず、お振込人名義（協会名）の前に、開催回数の「687」をつけ加えて下さい。

※振込手数料はご負担願います。

※会場でのお支払い等をご遠慮願います。

### 7. 申込締切日：令和4年9月28日（水）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

8. 取 消 料 :

| 取 消 日       | 取 消 料     |
|-------------|-----------|
| 10日前～8日前    | 研修料の 20%  |
| 7日前～前々日     | 研修料の 30%  |
| 前日          | 研修料の 40%  |
| 当日          | 研修料の 50%  |
| 無連絡不参加及び開始後 | 研修料の 100% |

9. 申込のお問合せ :

西鉄旅行(株)全建担当デスク Mail: zenken@travel.nnr.co.jp TEL 03-6742-0324

10. 視察内容のお問合せ :

(一社)全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎  
Mail: kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546

11. 旅行企画実施 :

西鉄旅行(株)東京団体支店 東京都文京区本郷3-10-15 JFAハウス  
観光庁長官登録旅行業第579号 TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328  
(一社)日本旅行協会正会員 MAIL zenken@travel.nnr.co.jp

12. そ の 他 :

研修料の領収書は、入金を確認し研修終了後に送付いたします。視察資料は当日集合場所にて、参加証は終了後にお渡しいたします。

参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。

事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。

詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込み下さい。

## 宿泊斡旋のご案内

- ① **宿泊斡旋**：参加者には松山市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。  
 宿泊代金につきましては、事前に西鉄旅行㈱にお支払いください。
- ② **宿泊予約申込み**：別紙申込み書に必要事項を記入しお申し込み下さい。
- ③ **申込み先**：西鉄旅行(株) 東京団体支店      Mail kensyu1@zenken.com  
 申込のお問合せ 全建担当デスク              TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328  
 申込み後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

- ④ **取り消しについて**：

|          |          |                 |
|----------|----------|-----------------|
| 宿泊日の3日前～ | 宿泊日前日    | 宿泊当日<br>及び無連絡不泊 |
| 宿泊代金の20% | 宿泊代金の50% | 宿泊代金の100%       |

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。

取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

- ⑤ **斡旋する宿舎名、宿泊料**

令和4年10月25～27日

(1泊朝食付、サービス料・消費税込み)

| 宿舎名・所在地・電話番号  | 部屋タイプ | 斡旋人数 | 宿泊代金    |
|---|-------|------|---------|
| ① ホテルマイステイズ松山<br>愛媛県松山市大手町1-10-10 TEL089-913-2580     | シングル  | 40人  | 10,500円 |
| ② コンフォートホテル松山(全室禁煙)<br>愛媛県松山市花園町3番地18 TEL089-913-7311 | シングル  | 40人  | 7,900円  |

※申込み締切後、参加者が決定次第、「宿泊案内」を送付します。

※ご希望のホテル番号(①～②)を申込書に記入してください。先着順で手配いたします。

番号のご記入がない場合には、空室のホテルから手配いたします。

※禁煙ルームの数には限りがある為、ご希望に添えない場合があります。その場合には、消臭対応をさせていただいたお部屋となります。

※喫煙をご希望の方は、申込書に“喫”と記入してください(①のみ)。

